百歳おめでとうございます

下陳の小路猛（こうじたけし）さん

小路猛さん（大正14年8月30日生まれ）が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

過去に町議会議長を務めたこともある小路さん。100歳となった今もトラクターで田んぼを耕すなど、元気いっぱいです！　肉でも何でもよく食べ、長寿の秘訣（ひけつ）は下陳米を食べることだとか。

書道が趣味で、時間があれば字を書いている小路さん。実は広報ましきを毎月隅々まで読んでいる愛読者で、100歳を記念して達筆な書で一句披露してくれました。

表彰状を受け取った小路さんと100歳を記念した書

夏の思い出　栄養満点手作りごはん

親子料理教室～おやこで学ぶ！体づくりごはん～

小学5、6年生と保護者を対象とした親子料理教室が8月23日、保健福祉センターはぴねすで行われ、11組の親子が料理を楽しみました。

最初に栄養士の講話があり、ジュースに含まれる砂糖の多さに親子で驚く場面もありました。献立は、カルシウムの取れる食材を使ったピザ、コンソメスープ、リンゴ入り寒天。5年生の岩村柚奈（いわむらゆずな）さんは「ピザ生地をこねて、平たくするのが大変だった」と話し、親子で協力して完成した料理をうれしそうに頬張っていました。

㊧コンソメスープ用の小松菜を切る岩村さん親子 ㊨完成した料理

西村町長から賞状を受け取った冨田さん

防災力の向上への貢献に最高の栄誉

旭日双光章受章伝達式

冨田（とみた）セツコさん（福富）が旭日双光章を受章し、9月12日にその伝達式が役場町長室で行われました。

この章は、さまざまな分野で顕著な功労があった人に贈られる歴史ある勲章です。冨田さんは、県ならびに町婦人防火クラブ会長として長年にわたり、地域の安全と防災意識の向上に尽力した功績が評価されました。

冨田さんは、「宮中での授与式の際、天皇陛下直々にお言葉をいただき、益城町のことも覚えておられました。その瞬間がなによりの勲章です」と喜びを語りました。

遠くからゆったりと眺める花火。少し小さいけれどそれもまた乙

遠くの花火をちょっと拝借

谷川納涼祭り

谷川納涼祭りが8月30日、谷川展望広場で開催されました。

広場の開放を記念して企画されたこの祭りも今年で2回目。広場にはたこ焼きや射的など、屋台やキッチンカーがずらりと並び、今年も多くの来場者でにぎわいました。

そしてこの祭りのメインイベント、同日熊本市で開催された「江津湖花火大会」の花火を広場からみんなで鑑賞。夏の最後の思い出を飾りました。

神様も手に汗握る名勝負

惣領木神神社　奉納子ども相撲

奉納子ども相撲が9月14日、惣領木神神社で開催され、小学6年生までの約40人が参加しました。

この日のために地元住民や消防団が協力して作成した土俵を使い、子どもたちは白熱した取組を展開。関脇のトロフィーを勝ち取った髙山利斉（たかやまとしなり）くん（惣領2町内）は「夢中で突撃したら勝てました」と取組を振り返りました。

個性あふれる小学生3人の絵画展

きまぐれ絵画展2

「きまぐれ絵画展2」が8月19日から31日まで、復興まちづくりセンターにじいろで開催されました。

この企画は、にじいろの常連である権藤美樹（ごんどうみき）さん（市ノ後）の絵画展として始まったもの。今年は権藤さんの同級生でイラスト仲間でもある古城美遥（こじょうみはる）さん（畑中）と芥川（あくたがわ）仁香（にか）さん（平田下）も加わり、3人の作品がロビーをさながら美術館のように彩りました。得意のイラストをはじめ、地元の町並みや中央小を描いた風景画、人物のデッサンなど、個性あふれる作品が多数展示されました。

（左から）古城さん、権藤さん、芥川さん。魔法少女のイラストから、秋津川の風景画、町長のデッサンまで個性豊か。